

優しき眼差しの建築家

梶原 知治氏

調和し、北欧らしい静かな澄んだ詩情さえた

リーと言われ、住宅設計のアイデアと手腕を

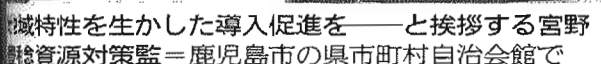
マイレア邸 愛情込めた作品

この建物は松林の丘の頂部にあり、木々の間から見えるそのたたずまいは森と湖のワイヤ夢想に至るまで彼の独特のやり方で、また一挙に見せてくれるとても貴重な作品という。またとないこの機に環境共生の巧みな外構構成、居間を中心として、主な見処として、環

主な見処として、環境共生の巧みな外構構成、居間を中心として変幻自在に展開する多

は、10月28日～11月10日までの14日間、鹿児島市立美術館で開催される。参加は無料。

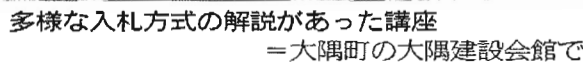
新工ネルギー導入セミナー



なお11日は、肝属郡根占町の根占中学校太陽光発電システムと南大隅ウインドファーム事業で建設が進められている風力発電設備の現地視察が行われる。

【訂正】10月10日号5面の新北部清掃工場設計業務の公募型指名競争入札の実施要領中、3・入札に参加する者に必要な資格(3)ウで平成14年4月1日以降とあるのは平成14年4月1日以降の誤り

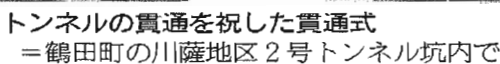
いろいろな入札・契約方式（電子入札等）



国交省九州地方整備局 出前講座「いろいろな入札・契約方式（電子入札及び電子納品）」（県建設業協会曾於支部主催、(株)鹿児島建設新聞後援）は10日、曾於郡大隅町の大隅建設会館で開き、九地要性について講義した。出前講座には、建設業協会曾於支部会員ら約130人が出席。初めに川畑勇三支部長が「この苦境を乗り切るためには、会員同士の結束はもとより、新しい制度等への対応頂きたい」と挨拶。

続いて、来賓の酒谷幸彦九地整大隅工事務所所長がコスト縮減、多様な入札制度など国交省の新たな取り組みを紹介しながら祝辞を寄せた。また、中村隆興大隅土木事務所

整の講師が公共事業の現
状やCALS／ECの必
応も必要。本日の講義内
容を各社の事業に生かし



に、今後の無事故での完成を誓った。

貫通式では、益満照美県農政部農地建設課長、田ノ上春雄県川内耕地事務所長、井上章三鶴田町長、東哲雄同町議会議長が貫通発破を行い、貫通スイッチを押し無事貫通した後、森義久(株)森建設代表取締役社長をはじめ関係者が通り初めを行い、貫通点で固い握手を交わしたほか、担ぎ込まれた樽みこしが通過点に置かれると盛大に饗開きが行われ、貫通を祝した。

長も「皆さんと一緒に勉強したい。実りある講座にしてほしい」と語った。

この後、九地整鹿兒島国道事務所の岩山順一工事施工管理官が「多様な入札・契約方式及びCALS／ECの現状」と題して講義した。岩山氏は、発注者責任の具体的施策、総合評価落札方式、公共事業の情報化等を背景を交えて解説。「今後、CALSは一企業の戦略となることを認識すべき」

と結んだ。

最後に、宮之脇徹(株)鹿児島建設新聞鹿屋支局長が「出前講座は、弊社支局開局25周年記念事業の

川薩地区2号トンネル

無事故で

「広域営農団地農道整備事業 川薩地区2号トンネル建設工事」貫通式が10日、薩摩郡鶴田町神

川薩地区2号トンネル貫通式

無事故での完成祝う

子地内の同トンネル坑内で行われ、行政関係者、施工業者ら約110人が出席して貫通を祝うと共に

直会では、発注者の県を代表して益満課長が現在、広域営農団地農道（総延長42km）の進捗率は89%になる。今後とも無事故無災害で、完成の日を迎えられるよう祈念致します」と挨拶。続いて、施工者を代表して山内（鶴建設㈱）の山下勇人代表取締役副社長が「周りの環境に十分配慮しながら、社員一同一丸となつて、無事故無災害で早期の完成を目指します」と言葉を寄せた。

同トンネルの延長は270㍎。工法はNATMによる発破工法。総事業費は8億円。施工は山下勘建設・森建設JVが担当した。

新エネルギー導入セミナー

ビジョン概要等学ぶ

県、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）九州支部は10日、鹿児島市の県市町村自治会館で14年度新エネルギー導入セミナーを開き、各官公庁担当職員や事業

して、地方自治体における新エネルギーの導入促進に向けた知識を深めた。

冒頭、宮野豊稔県企画部地域政策課資源対策監が「本県では3月に新エ

新エネルギー導入セミナー

ビジョン概要等学ぶ

策定した。地域特性を生かした導入促進を図っていただきたい」と挨拶。

続いて、国の新エネルギー政策について説明があった後、県が策定した新エネルギー導入ビジョンの概要についても概要版のパンフレットを基に説明。また、中種子町における新エネルギーの導入について事例報告が行われたほか、NEDOによる「地域における風力発電の進め方」の講演や新エネルギー導入支援制

青少年の健全な活動に

建設業 青年部会がチャリティ一献金
協組連

県建設業協同組合連合会青年部会（新谷清美部会長）は10日、鹿児島市の県建設センターで県交通被災者たすけあい協会へチャリティー募金の贈呈を行った。

同会では先月、日置支部担当で第18回青年部チャリティーゴルフ大会を開き、チャリティー募金を行い、今回、この浄財金を県交通被災者たすけあい協会に贈ろうと同日の贈呈となった。

贈呈式では、大迫尚嗣同青年部会日置支部会長から米盛庄司県被

